

教養特論: 言語と文化 山元啓史 第3日目

前回の課題に基づいて、実際に話している言語と私たちが考えている言語について議論する。

1 前回の課題から

問1 文字化で苦労したことは何かを話し合え。

問2 どんな時に発話が重なるのか、くりかえしが出てくるのか、を考えよ。

問3 何か省略されているのなら、どんな語が省略されているか、話し合え。

2 Activity 1: 実際の発話

問4 あなたとあなたのパートナーでそれぞれの会話の文字化したテキストを見比べてみよ。どのようなところが同じで、どのようなところが違ったかを話し合え。

問5 文字化できない音はあったか。どんなものが文字化できなかったか。

問6 文字化できないものには、どのような役割があるかについて話し合え。

3 Activity 2: 実際の言語と自分の思う言語との違い

問7 文章（例えばウェブ記事）にするなら、どのように変えるか。どのようなものが消され、どのようなものが残されているか。

問8 話しことばと書きことばは、何が異なっているのか、話し合え。

問9 話しことばの特徴を関数や数式などで定式化してみよ。表や図で表現してもよい。

4 Activity 3: 言語教育への応用

問10 日本語教科書の会話例と比較して自然の会話と違うところを話し合え。

問11 現実の言語に即した言語会話教育の方法あるいは教材はどうあるべきか、話し合え。

参考文献

できる日本語教材開発プロジェクト (2012) 『できる日本語: 初中級』, 第1巻, アルク, 東京, 第1版.
山崎佳子・石井怜子・佐々木薫・高橋美和子・町田恵子 (2009) 『日本語初級2大地』, スリーエーネットワーク, 東京, 第1版.

玄関で

西川母：はい。 西川父：よくいらっしゃいました。
 ワン、バク、アンナ：こんにちは。 西川母：どうぞ、入って、入って。
 西川：いらっしゃい。
 ワン、バク、アンナ：お邪魔します。

リビングで

西川父：アンナさん、日本の生活はいかがですか。
 アンナ：ロシアとはいろいろなことが違って、とてもおもしろいです。
 西川父：そうですか。今は何をなさっているんですか。
 アンナ：学生です。日本語学校で日本語を勉強しています。
 お父さんは、お休みの日、どんなことをなさっているんですか。
 西川父：私は本を読むのが好きで、本を読んだり、図書館へ行ったりしています。
 アンナ：そうなんです。私も好きです！
 どんな本をお読みになるんですか。
 西川父：ミステリーが多いですね。
 アンナ：そうですか。
 バク：あ、テニスのラケットがありますね。
 テニスをされるんですか。
 西川姉：はい。高校のときからずっと続けています。
 バク：私もテニスをしています。最近始めたんです。

ダイニングで

西川母：料理ができましたよ。
 ワン：あっ、お手伝いします。
 西川母：ありがとう。じゃ、これを持って行ってもらえませんか。
 ワン：はい。どこに置きましょうか。
 西川：あ、ワンさん、こっちにお願い。
 西川母：みんな、遠慮しないで食べてね。
 ワン：おいしい！ この料理の名前は何かですか。
 西川母：肉じゃがです。簡単ですよ。
 ワン：へえ。もしよかったら、作り方を教えてもらえませんか。
 西川母：もちろんいいですよ。まず、野菜と肉を好きな大きさに切ります。
 そして、肉を鍋で炒めます。次に、鍋に水と野菜を入れて煮ます。
 ワン：肉を炒めてから、煮るんですね。
 西川母：はい。沸騰したら、肉と調味料を入れて、火を弱くして煮ます。
 だいたい30分くらい、野菜がやわらかくなるまで煮たら、できあがりです。
 ワン：ありがとうございます。今度、家で作ってみます！

調味料 鍋 肉じゃが 遠慮・する 3 もちろん だいたい お邪魔します
 よくいらっしゃいました

『できる日本語 初中級 本冊』(アルク)7課 p.102

(できる日本語教材開発プロジェクト 2012)

CD-27

リン：渡辺さん、この小説を読んだことがありますか。
 渡辺：ええ、ありますよ。若い人に人気があって、いろいろな国の言葉に翻訳されていますね。
 リン：この間先生に勧められたので、図書館で借りて来たんです。
 この本はどうでしたか。面白かったですか。
 渡辺：ええ。特に犯人だと疑われた男の人の生き方が興味深かったです。
 リン：そうですか。
 渡辺：でも、その男の人は最後に恋人に殺されてしまうんですよ。
 リン：渡辺さん、言わないでくださいよ。
 これから読もうと思っっているんですよ。

『初級日本語2大地 メインテキスト』(スリーエーネットワーク)36課 p.83

(山崎他 2009)